

かわにし

2014
11

No.1126

ダリアに囲まれて

10月18日、かわにし産業フェアが行われ、会場の中央公民館には約5500本のダリアが色とりどりに敷き詰められ、訪れた来場者を魅了していました。(↓関連記事P11)



主な内容

- 川西町6次産業化拠点施設について P2~3
- 平成25年度決算公表 P4~5
- まなびの広場~美女木げんき保育園~ P6
- 平成26年度町民表彰 P8
- 町のニュース P9~13

町民の、町民による、町民のための

「川西町6次産業化拠点施設」を創るために

「町民主体の運営を進める」

施設の具体化に合わせて運営主体の設立が重要

町民一人一人の
勇気と可能性を
信じて

町は、総合計画後期計画の重点事業の一つとして、「町民所得の向上」「雇用の創出」「にぎわいづくり」などを目的に「6次産業化推進プロジェクト」を掲げ、検討を進めてまいりました。

「町報かわにし」10月号で町民の皆様にお知らせしましたが、「川西町6次産業化拠点施設」を中小松地区内に建設することとし、平成28年3月オープンに向けて、今後施設の詳細を具体化していくとともに、「運営主体」の設立を進めてまいります。

「町民が主役となり町の未来にふさわしい産業おこしやまちづくりを取り組めるように」と推進してきたのが「川西町6次産業化推進計画」であり、その重点事業の一つとして掲げてきたのが、今回の「拠点施設の整備」です。そして運営も、安易に「第3セクター」や「既存団体」に任せることなく、町民一人一人の勇気と可能性を信じ、その力を結集し、町民が主役となって作り上げていくべきではないか、そこでこそ本物の運営主体になるのではないかと考えます。

そうした視点から、「町民主体の運営組織づくり」を町民の皆さんに提案します。



▲川西町6次産業化拠点施設外観イメージ

拠点施設に係る 各地区説明会

6次産業化のこれまでの経過や拠点施設の概要、運営主体の設立等について、以下の日程で説明会を開催しますので、是非ご参加ください。

期日	時間	場所
11月20日(休)	午後7時～ 8時30分	大塚地区交流センター治平館 大研修室
11月21日(金)		犬川地区交流センターえぐべ 会議室
11月25日(火)		中郡地区交流センターみずほ 大研修室
11月27日(休)		東沢地区活性化センター 多目的ホール
11月28日(金)		吉島地区交流センターきらり 大集会室
12月1日(月)		玉庭地区交流センター四方山館 2階会議室
12月2日(火)		川西町中央公民館 視聴覚室

※居住地区にかかわらず、どの会場にお越しただいても結構です。



性に満ちた運営主体の確立であると考えます。

また、この法人は、単に「拠点施設」の運営を担うだけでなく、施設を核としながら地域産物のブランド化や商品開発、将来的には「川西町産」の逸品を全国に、世界に発信していく「株式会社川西町」にまで育っていくことを目指してまいります。

町民の、町民による、町民のための「6次産業化拠点施設」を創るため、そして世界をめざす川西町を創造していくために、この趣旨をご理解いただき、一人でも多くの町民の方がこれに賛同、出資者になっていただくことを願います。

「全国を、世界をめざす川西町」 創造への第一歩

真に突飛な考え方に見えるかもしれませんが、他人任せにすることなく、町民が主役となって運営していく、という意味では、もっとも合理的



施設の愛称を募集しています

多くの方に親しまれ、利用いただける施設となるよう、愛称を募集しています。施設のテーマに沿った親しみやすく可愛らしい愛称のご応募をお待ちしています。

- 募集内容 川西町6次産業拠点施設の愛称
- 募集期間 平成26年12月25日(木)まで
- 応募資格 川西町内在住者、町内出身者、町内に勤務・通学されている方など川西町に所縁のある方がき(封書可)に次の必要事項を記入の上「〒999-0121 川西町大字上小松1567川西町役場 産業振興課 6次産業推進室」までお送り頂くか、町ホームページのお問い合わせメールに送信してください。
[https://www.town.kawanishi.yamagata.jp/toiawase/]
- 必要事項 ①応募する愛称
②愛称の理由
③応募者の住所、氏名及び電話番号
- 応募作の取り扱い ①採用する愛称は1点とし、採用者には米沢牛を贈呈します。
②採用作品は、必要に応じ補作する場合があります。
③名称の権利は、川西町に帰属するものとします。

☎ 町産業振興課 6次産業推進室
42-16696

◇歳出の状況

平成25年度に実施した主な事業は下のとおりです。

■土木費



- 防雪柵設置事業 3億1,031万円
- 三枚床道環線道路改良工事 9,045万円
- 除排雪重機整備事業 3,283万円
- 北郷八ツ口線道路改良工事 2,995万円
- 河川管理事業 2,122万円

●町民1人あたり 80,484円

■農林水産業費



- 戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 6,133万円
- 町有牛貸付管理事業 4,484万円
- 農地・水・農村環境保全向上対策事業 4,315万円
- 戦略的園芸産地拡大支援事業 1,552万円

●町民1人あたり 31,731円

■教育費



- 小学校施設耐震化事業 8億8,747万円
- 総合運動公園整備事業 2,293万円
- 放課後子ども教室推進事業 274万円
- ふれあいの丘(パークゴルフ場)整備事業 245万円

●町民1人あたり 104,918円

■公債費

●町民1人あたり 59,375円

■総務費



- 旧第二中施設整備事業 5,276万円
- 電算共同アウトソーシング事業 4,237万円
- 防災対策事業 1,566万円
- デマンド型乗合交通事業 1,362万円
- 協働のまちづくり推進事業 1,262万円

●町民1人あたり 83,273円

■民生費



- 子供のための手当を支給事業 2億3,892万円
- 地域子育て支援事業 5,707万円
- 子育て支援医療事業 5,180万円
- こころの健康づくり事業 105万円

●町民1人あたり 107,887円

■衛生費



- 一般廃棄物収集運搬事業 7,573万円
- 感染症予防・予防接種事業 2,653万円
- 合併浄化槽設置整備事業 1,446万円
- 健康診査・各種検診事業 1,224万円

●町民1人あたり 101,061円

■その他(消防費・商工費・議会費等)

●町民1人あたり 50,966円

◇企業会計・特別会計の決算

会計別	歳入額	歳出額
水道事業会計		
収益的収入・支出	5億 915万円	4億8,248万円
資本的収入・支出*	8,145万円	2億2,317万円
国民健康保険事業特別会計	19億2,524万円	18億5,188万円
下水道事業特別会計	5億6,828万円	5億5,516万円
農業集落排水事業特別会計	8,486万円	7,797万円
介護保険事業特別会計	16億8,202万円	16億7,022万円
後期高齢者医療特別会計	1億6,639万円	1億6,490万円

*資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、消費税資本的収支調整額409万円及び過年度分損益勘定留保資金1億3,762万円にて補てんしました。

◇財政健全化判断比率

平成19年度決算より財政健全化にかかる各指標の公表が義務付けられました。これは、財政状況の悪化している県や市町村が早期に健全化に向けた対策を取るよう定められたものです。

健全化判断比率	平成25年度 川西町の状況	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	0.00%	14.32%	20.00%
連結実質赤字比率	0.00%	19.32%	30.00%
実質公債費比率	11.7%	25.00%	35.00%
将来負担比率	127.9%	350.00%	

公営企業会計に係る 資金不足比率	平成25年度 川西町の状況	早期健全化基準 (イエローカード)
下水道会計	0.00%	20.00%
農集排会計	0.00%	
水道会計	0.00%	

各比率とも基準を超えるものではありませんでしたが、今後とも健全経営に努めてまいります。

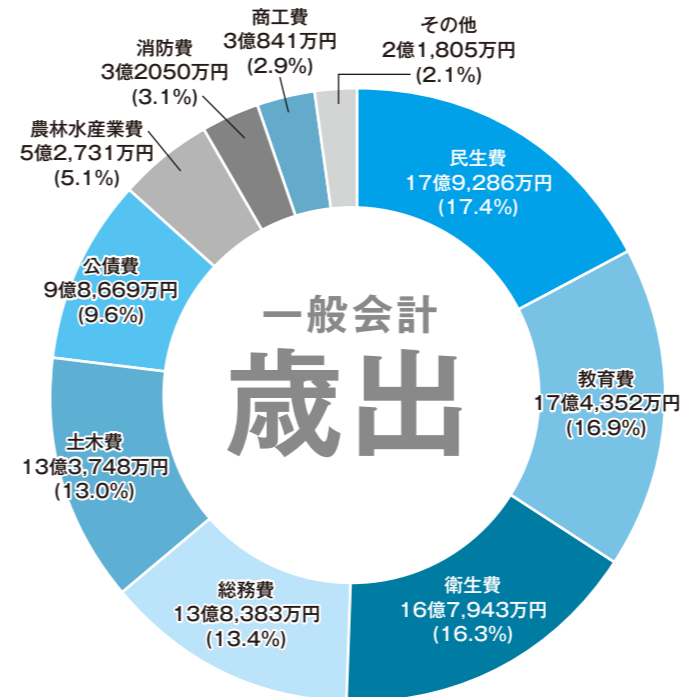
平成25年度

決算公表

町の財政状況と税金の使いみち

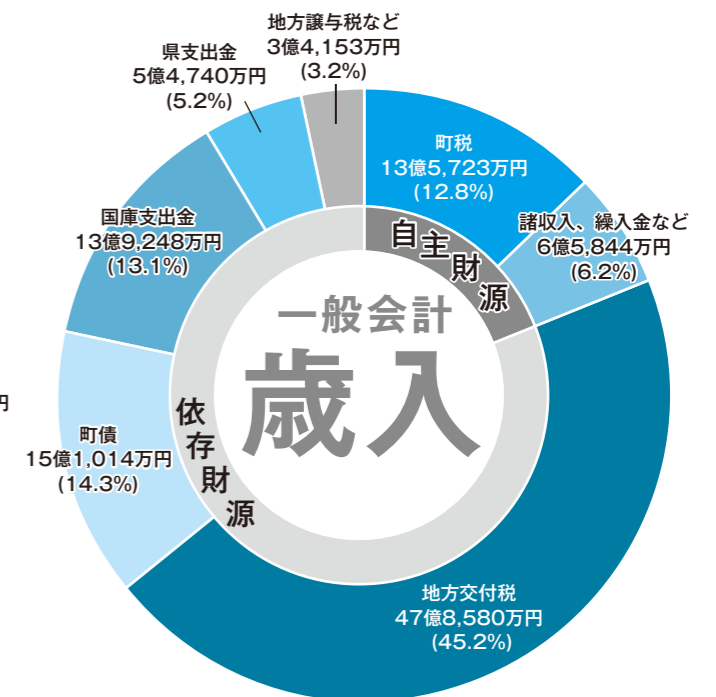
歳出総額

102億9,808万円



歳入総額

105億9,302万円



◇歳入の状況

平成25年度の一般会計決算額は、歳入が105億9,302万円、歳出は102億9,808万円、歳入・歳出差引額は2億9,494万円となりました。また、このうち翌年度に繰り越した事業分を差し引くと、2億8,596万円の繰越額となりました。なお、平成24年度決算との比較では、歳入で5億3,827万円の増(5.4%の増)、歳出で4億4,010万円の増(4.5%の増)となりました。

町民の皆さんに納めていただいた町税は、13億5,723万円、構成比は12.8%を占め、前年度対比で4.3%の増となりました。また、本町の最大財源である地方交付税は47億8,580万円、構成比は45.2%を占め、前年度対比で1.2%の減となりました。このうち置賜広域病院組合分を差し引いた本町純粋分の交付税額は35億7,444万円、前年度から3852万円の減となりました。特定財源では、国庫支出金が、社会資本整備総合交付金の交付等により、前年度対比で98.5%の増となりました。県支出金は、緊急雇用創出臨時特例基金事業補助金等により、前年度対比で8.1%の増となりました。町債は、前年度対比で6.6%の減となりました。

※町民一人当たりの額の算出は、平成26年3月31日現在の住民基本台帳1万6618人を基に算出しています。各数値は単位未満を四捨五入して単数処理をしています。

美女木げんき保育園 紹介

保育目標
心身共に健康な子どもを育てる

本園は平成24年4月開園の川西町では初めての民間立の認可保育園です。本年度3年目のまだまだ新しい園ではありますが、民間立の特徴を活かし、様々な取り組みを行うと共に、認可保育所の責任を全うすべく、日々努力しています。



最近の行事ですが、9月には親子芋煮会を行いました。前日には保護者の担当者と職員で芋の皮むきを行いました。初めて包丁を握られるお父さんもおられました。子どもたちのために必死に皮むきをしてくださった姿が印象的でした。本番の日には、町の施設をお借りして、ミニ運動会を行いました。運動会も工夫し、親子一緒に障害物競走を行いました。たくさん声援の中、暖かい雰囲気で行うことができました。おなかもぺこぺこになった頃、芋煮も到着し、おかわりもたくさんして芋煮の鍋はあっという間に空っぽになりました。懇談会では、初めてご近所さんであることを知り親近感や安心感が生まれるなどの交流をはかれる方もおられました。デザートのカポチャプリンも大好評でした。けがもなく親子とも笑顔で楽しんでいただき、本当によかったと思います。今月は、一大イベントであるお遊戯会の練習になっています。毎年ハプニングが飛び出し、今

美女木げんき 保育園園児数

0歳児	11人
1歳児	12人
2歳児	15人
合計	38人

年もどんな事が起こるか、ときどき、わくわくです。しかし、その事も親子の良き思い出になればと思っています。

さて、本園で川西町から委託を受け行っている病児保育ですが、昨年の利用者数は446名でした。それに対し今年度は半年で259名と増加傾向にあります。これは地域の皆様からの認知度が増加している結果ではないかと受け止めています。指導医である木島先生のクリニックに隣接している恵まれた立地もあり、国内でも類のないサービスを目指しています。本年夏の全国病児保育大会でも、たくさんの方の応募の中、本園の看護師



も発表者に選ばれ、本園の取り組みを堂々と発表して参りました。これからの研究を重ね、皆さんに喜んでいただける病児保育施設「げんきルーム」を作り上げていきます。

本園のもう一つの特徴は「保育をみんなに見ていただくこと」です。当初から行っていることはホームページで毎日の保育状況を写真や文章を使って発信していることや、毎日の食事を園に写真掲示していることです。連絡帳では伝わりにくい保育園での生活を、保護者の皆様や、遠くに住んでおられるご親族の皆様にも、一目でわかっていただくようにしています。食事の掲示は皆様とのコミュニケーションに役立っています。また先頃「保護者自由保育参加」などの行事も行い、園の保育状況



況の理解をさらに深めてもらっています。

何事にも一手間かけ、「子どもを愛し、地域を愛し、そしてみんなをげんきにする」という運営基本理念で、当地域、川西町のこどもの最善の利益を考慮し、こどものげんきから、かわにしのげんきにつながるよう願っています。

子育て支援センター「あらだより」

- ★ *ルンルン子育て広場 午前9時30分～11時30分
11月21日(金) 身長体重測定・パネルシアター
12月2日(火) クリスマスツリーを作ろう
- ★ *町立幼稚園・へき地保育所施設開放日 午前10時～11時
玉庭保育所 11月18日(土) 北斗幼稚園 12月10日(土)
- ★ *幼児こたばの相談室 午前9時～(完全予約制)
11月17日(日) 12月15日(日) 申込・園教育総務課 ☎42-6671
- ★ *子育て支援センターこあら ☎44-2822

先月のちまるデザイン室



第30回メンバーコラム：江本一宏(カズー)

どうもっし!カズー隊員です!カズーの呼び名も定着してきたかな?? このコラムを書き始め、多くの方から「読んでますよ～」と笑顔で声を掛けていただきます。嬉しいです～隊員冥利に尽きますね～。

さて、前回コラムを書いて以降、新たな出会いがありました。それは若手農家さんとの出会いです。きらりよじまプロデュース「次世代型農業青年タレント「百笑一揆」」の一員として、若手農家さんとグループを結成。農業に新風を巻き起こそうと共に活動を始めました!ふるさと回帰フェア(東京)では、石破地方創生担当大臣にも農産物PRを行うという活躍ぶり。百笑一揆での活動もレポートしますので、期待しとごえなっ!

派遣活動

玉庭地区
米沢・長井の地域おこし協力隊員も訪れ、お茶飲み交流会「よもやまサロン」開催!地区廻り、年中行事の冊子作成も併せ、精力的に活動中。

大塚地区
パソコン道場では、年賀状作成に向け奮闘中。次回11/21(金)は最終回。今年一年の集大成を年賀状に込めます!

次世代型農業青年タレント活動
(特)きらりよじまプロデュース、次世代型農業青年タレントの一員としてふれあい祭(11/9)参加!東北大・関西大の学生さん向けPR活動を実施。

かわさき市民祭り出店
第37回かわさき市民祭りへ玉庭地区有志の方々が出店参加。11/1～3の全日程で玉こんにゃく6,000個販売!!川崎市と玉庭地区、長年の交流に感激!!

SOMETIMES
玉庭の木を使った椅子の図面が出来上がりました。玉庭の文化祭(11/9)にて、試作品をお披露目します!

日々の様子はコチラから
Facebook → ちまるデザイン室
Twitter → @chimarustudio
http://chimarudesign.com/

町長室から



町長 原田 俊二

農業に夢と未来を託す

9日各地区一斉に収穫感謝祭が開催されました。農産物の出品、即売、模擬店や文化祭の他学芸会、ゲートボール大会の開催など大変賑やかでした。7地区を巡り地区の特色を感じられた方もいられたと思います。私は東沢で茶豆を発見してうれしくなりました。町芸術文化祭、置農祭など週末イベントが続きましたが、準備していただいた皆さん大変ありがとうございました。

町村会主催による「6次産業」などの研修事業に参加してきました。大分県日田市大山町農協は「6次産業」の言葉・概念が生まれた場所として知られ「梅栗植えてハワイに行こう」は皆さんも耳にしたことがあると思います。あまりにも有名で最近話題にも上らなくなりましたが、50年が経過した今も確実に発展していました。組合員数は600戸の小さな組合ですが、

平成2年に農産物直売所を開設、平成13年レストランを併設オープン、現在は直売所を福岡県、大分県に計9店舗、レストランも計4店舗運営し、職員・従業員300人が働いています。平均耕作面積が4反、山間部の条件の悪い土地でも組合員の平均年収は600万円、高齢化も進んでいますが農家数は減っていません。「農協は組合員のためにある」という強い信念が、集荷率99パーセントを超え絆の強さを示しています。もうひとつ特徴的なのが、豊かな教養を身につけなければ、農業の創意工夫はできないと昭和43年から実施されている海外視察です。住民の70パーセント以上がパスポートを所持し毎年海外に出かけています。組合長は「50年前日本一貧しい村でした。だからこそどうやって食っていかけるか、組合員みんな話しかけ、いかに使えるお金を手元に残すかという収益率を求めた農業を目指してきました。」と話された。そして6次化の定義は1次+2次+3次ではなく1次×2次×3次であり、1次がなくなればゼロになると力説していました。

これから町が進める計画も、所得向上が目的であり、規模や条件の不利な農家でも、やる気と創意工夫が生かされるよう進めてまいります。「農業に夢と未来を託す」素敵なキャッチフレーズです。

平成26年度 川西町民表彰

11月3日、町議場で平成26年度町民表彰式を行いました。町では昭和50年に「川西町表彰条例」を制定、昭和56年に「川西町長堀堰賞」を制定し、町政発展に功績のあった方の表彰を行っています。今年度は、次の方々が受賞されました。



川西町表彰条例表彰

地方自治功勞



たかはし まこと
高橋 款さん
(65歳 上小松)

高橋さんは、昭和45年4月、川西町職員昇命以来44年6か月の長きにわたり、副町長及び職員として、地方自治の本旨を体しながら、能く職務に精励され、本町の発展伸張に尽力されました。この間、商工観光課長、住民生活課税務収納室長、政策総務課長、総務課長の要職を歴任された後、平成20年7月から6年3か月にわたり副町長の職にあって、町長を補佐しながら円滑なる町政運営に力を注がれました。卓越した識見と豊かな行政経験を駆使され、的確な判断と優れた指導力をもって町政の発展、住民福祉の向上に寄与された功績は大なるものがあります。

社会福祉功勞



しまつ けんえい
島津 憲英さん
(75歳 下小松)

島津さんは、平成10年から15年間にわたり、川西町民生委員・児童委員として地域住民の相談や問題解決に尽力されました。平成19年から25年までの2期6年間は、川西町民生委員児童連絡協議会会長として、協議会活動の円滑な推進と地域福祉の向上に多大な貢献をされました。この間、川西町介護保険事業計画策定委員会副委員長、川西町介護保険運営協議会・地域包括支援センター運営協議会委員として、本町介護保険事業の推進にも寄与されました。また、昭和46年から10年間にわたり川西町体育指導委員を務められ、さらに、平成13年からは川西町体育協会副会長、平成18年からは同会長の要職を歴任されるなど、通算16年間にわたり社会体育の増進にも寄与された功績は大なるものがあります。

川西町長堀堰農業賞



おぐら ほうすけ
小倉 豊助さん
(64歳 下小松)

小倉さんは、中核的担い手として積極的に各種作物の導入、生産に取り組み、水稲と野菜、果樹及び花卉の複合経営を模範的に実践してこられました。平成17年には「雁鏡農園直売所」を創設し、地産地消の推進、女性農業者の活躍の場の創出及び本町農産物のPRに尽力され、生産者所得の向上を図るとともに、本町の園芸作物の振興に多大な貢献をされました。また、平成14年3月から4期12年間にわたり、川西町農業委員を務められ、農用地利用の集積、集約等に尽力されました。この間、会長代理や農地対策特別委員長の要職を歴任され、本町農業全般にわたり振興発展に寄与された功績は大なるものがあります。

マレーシアの青年が本町を訪問

〜川西・マレーシア交流プロジェクト〜



▲吉島小学校児童とマレーシアのメンバー

10月11日から18日の間「川西・マレーシア交流プロジェクト」として、マレーシアの青少年育成団体であるYMM (Young Malaysians Movement) のメンバー8名が本町を訪れました。この事業は川西町国際交流協会が企画し3年目となります。1年目はマレーシアのメンバーを受け入れ、2年目の昨年は川西町民7名がマレーシアを訪問しました。

今回の滞在では、原田町長への表敬訪問、町内の小学校・高校を訪れ学校生活の体験や町内の若者団体との交流、そして日本文化の体験として蕎麦打ち、着物の着付けを行いました。

来年はまた川西町民がマレーシアへの訪問を予定しており、マレーシアと川西の交流をさらに深めていく予定です。



▲原田町長への表敬訪問



▲置賜農業高等学校を訪問生徒と交流



▲着物の着付けを体験



▲小学生と学校生活の体験等意見を交換するなど交流をはかり、互いに良い刺激となった

川西町国際交流講演会・川西町国際交流協会「煌」交流サロンを開催します

講演会『わたしの国と日本』

9月から本町の小中学校や幼児施設でALT講師として赴任されたコーリー先生の出身国であるジャマイカの話をしていただきます。また、異文化交流について学び語り合しましょう。講演会終了後は、お茶会を行います。どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

- 講師 ALT講師
コリンズウッド・コーリーさん
(ジャマイカ出身)
- 日時 12月6日(土) 午後2時～3時30分
- 場所 川西町生きがい交流館 (ホール)
- 参加費 ○講演会：無料
○懇親会 (お茶会)：200円
(国際交流協会会員と高校生以下は無料)
- 申込締切 12月4日(木)

町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613



地域おこし協力隊新隊員を紹介します

11月1日、町では都市地域出身者の
柚木大祐さんを本年度4人目の地域お
こし協力隊として委嘱しました。
地域おこし協力隊は総務省が進める
取り組みで、住まいを本町に移したう
えで、地域を町民の皆様とともに元氣
にする活動を行うものです。



▲那須芳美さんの「ミッチャン」

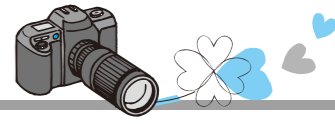
10/18 那須芳美さんのダリア「ミッチャン」が
山形県知事賞を受賞

10月18日に山形おきたま農協川西支店で開催された第18回おきたまフラワーシ
ョーにおいて、那須芳美氏（西大塚）が出品したダリア「ミッチャン」が、見事
最優秀賞の山形県知事賞を受賞しました。
おきたまフラワーショーは、置賜地区の花き振興の一環として、品質向上・消費
者へのPRを目的に開催されており、今年度はダリア、アルストロメリア等47点が出
品され、町内の生産者の中では、那須さんをはじめ5名の農業者が受賞しました。

置賜総合支庁産業経済部農業技術普及課
ほか関係機関が、花形・花色、葉ぶり等の
点から審査を行い、那須氏のダリアについ
ては、花のボリュームや発色の鮮やかさが
特に評価され、最優秀賞受賞となりました。

【受賞者及び受賞品種】

- ・那須芳美氏（西大塚）県知事賞「ミッチャン」
- ・金賞「純愛の君」、努力賞「国蝶」
- ・鈴木武一氏（上小松）
- ・銀賞「ビューティフルデイズ」
- ・黒澤雄一氏（堀金）銀賞「アローラ」
- ・小形泰弘氏（尾長島）努力賞「ピース」
- ・吉田祐子氏（上小松）努力賞「レイコちゃん」



▲終了の合図とともにほっと笑みがこぼれる

10/13 アツアツの玉こんにやく相手に熱戦

川西ダリヤ園秋まつり最終日となる
10月13日、毎年恒例となった全国玉こ
んにやく選手権が開催されました。
1分間に何串刺せるかを競う本大会
は、今年で9回目。大人に交じり子ど
もの参加も多く目立ち、県内外から60
名が出場しました。置賜のゆるキャラ
たちも応援に駆けつけ、選手としても
参加するなど会場を盛り上げました。
出場者はつるつる滑る玉こんにやくと
熱戦を繰り広げました。見事優勝に輝
いた高橋美佳さん（南陽市）は昨年に
続き2度目の優勝となりました。

10/17 笑って10歳若返り！

平成26年度川西ゆうゆう大学第2回全体学習会



▲体操、想像力、発声の3つが若返りの秘訣

10月17日、フレンドリープラザでゆ
うゆう大学全体学習会が行われ、各地
区受講生が一堂に会して健康法につい
て学びました。
講師に、フリーアナウンサーであり
コメディエンスの顔も持つ大葉由佳氏
を迎え、「ラフターヨガ」と呼ばれる
笑いの体操と呼吸法について講演。自
然と笑いが込み上げてくるようなユー
モアのある体操はすぐにでも実践した
くなる話が満載でした。大葉氏は「笑
うことは想像力を働かせ脳を活性化さ
せ、毎日少しずつの積み重ねが若返り
に繋がる」と話されました。

10/18 みどり環境交付金事業
下小松古墳群で秋の里山散策・講演会を開催！



▲秋めいた下小松古墳群を散策

10月18日、下小松古墳群を会場に、
里山に親しむことを目的とした散策と
講演会が行われ、町内外から21名が参
加しました。
この研修会は、やまがた緑環境税を
活用した「みどり環境交付金事業」の
一環として、里山と下小松古墳群を守
る会（藤田有宣会長）と町が企画。秋
の古墳群周辺散策を楽しんだ後、「お
らだのことばの楽しさ」と題し、町社
会福祉協議会の菊地直会長からご講演
いただきました。また、講演後には、
参加者同士が芋煮鍋を囲んで交流を深
め合いました。

10/17 子どもだけでも煙から逃げられる術を学ぶ



▲煙から逃げる避難練習の実践

消防団は男性と女性で役割が違うこ
とをご存知でしょうか。男性は火災が
起きてからの活動が主であるのに対
し、女性は火災になる前の予防活動を
中心に行っています。
10月17日、幼少期の子どもたちを対
象に生き延びるための術の教育を目的
とした防火防災教育が小松幼稚園で
行われました。女性防火クラブと女性消
防団初のタイアップ事業となり、避難
方法の寸劇を交えながら、園児たちは
煙の怖さや、動き方について学びまし
た。最後は、煙から逃げる避難練習を
実践し、皆真剣に取り組んでいました。

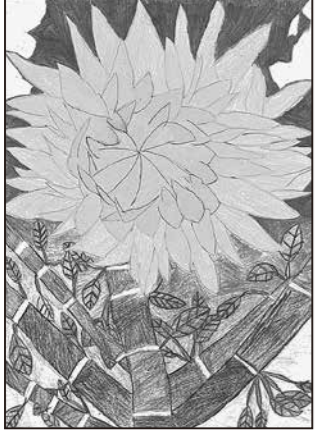
10/18 川西の食と技を一度に堪能

かわにし産業フェア2014



▲歩行者天国となった羽前小松駅前通では数々の催しが行われた（小松小学校マーチングバンド）

10月18日、かわにし産業フェアとこま
つ交流秋まつりが同日開催され、およそ
2500人の来場者で賑わいました。
目玉企画のダリア5500本を使っ
たビューティフルダリアの展示を始
め、町内の企業や事業所が多数参加し、
普段は体験できない職人の技や様々な
町内企業の工業製品の数々を見られる
貴重な機会となりました。また、収穫
したての農産物や町の特産品・加工品
がずらりと並び、工夫を凝らした企画
が満載の1日となりました。
ダリアをテーマにした絵画コンク
ールには計965点の作品が集まり、小
松小学校5年の渡部空さんが見事最優
秀賞を獲得しました。



▲最優秀賞に輝いた渡部空さんの作品「輝くダリア」



▲町内企業のブースを巡るスタンプラリーも大好評



文化の秋



フレンドリープラザでは、11月2、3日「川西町芸術文化祭」、11月8日「音楽見本市」が行われ、1年間の成果が素晴らしい作品の数々やステージ公演となって披露されました。



朝晩の冷え込みが厳しくなるとともに、秋の彩りも一層深まる11月。今年も豊かに実った農作物の収穫に感謝し、11月9日、町内7地区で一斉に「秋まつり」が行われました。



川西ダリヤ園は11月3日をもって今年の営業を終了し、5万3289人の方々にご来園いただきました。誠にありがとうございました。来年度も皆さまのご来園をお待ちしております。



- 11/8 こまつ市
- 11/8 第21回音楽見本市
- 11/2・3 川西町芸術文化祭
- 11/9 各地区祭
- 11/3 ダリア切り花収穫デー

平成26年度 川西町芸術文化協会表彰 表彰 ○川西スポーツ民踊ダリヤ会(団体表彰) 代表・片倉秀子氏 ○川西大塚スポーツ民踊会(団体表彰) 代表・横沢サノ氏 ○藤波真寿美氏(日本舞踊川西藤波会) ○伊藤彦之氏(川西歌謡会) 奨励賞 ○平間照世氏(あすなろ写真会)

平成26年度 町民写真展表彰 推薦 ○須貝善広氏「ヤハハエロのとなりで」 特選 ○斉藤政典氏「早くおいでよ」 ○石山藤吉氏「並んだ地蔵さん」

平成26年度 川西町小中学校絵画展・黒澤梧郎賞 ○金子貴美さん(小松小1年)「クワガタといっしょ」 ○佐藤惺南さん(小松小2年)「土をはこぶショベルカー」 ○山家翔さん(玉庭小3年)「クラゲタリウム きれいだな」 ○石栗優さん(玉庭小4年)「負けるもんか」 ○高橋優花さん(吉島小5年)「青空の日に見たステンドグラス」 ○鈴木日香理さん(中郡小6年)「思い出の校舎」 ○勝見音哉さん(川西中1年)「校舎の一隅」 ○竹田優希さん(川西中2年)「私の家」 ○平間七瀬さん(川西中3年)「思い出の楽器」

11月はねんきん月間

国民年金機構 米沢年金事務所 ☎22-4220
 町住民生活課 住民生活グループ ☎42-6615

いいみらい
 11月30日は「年金の日」

日本年金機構では、毎年11月を「ねんきん月間」と位置づけ、公的年金制度に対する理解を深めていただくための普及・啓発活動を積極的に行っています。

国民全員が加入します

日本に住んでいる20歳以上60歳未満の人は、国民年金に加入することが義務付けられています。

皆さんが納めている保険料は、現在の受給者の年金にあてられ、将来は現役世代の保険料に支えられて「基礎年金」という共通の年金が受けられるしくみです。国民年金の加入者のことを「被保険者」といい、職業や保険料の納める方法により左記の3つの種別に分かれています。(左記図)

第1号被保険者

20歳以上60歳未満で自営業、農林業、学生の人など



自分で保険料を納めます

第2号被保険者


厚生年金・共済組合に加入している会社員、公務員など



自事業所などを通して保険料を納めます

第3号被保険者

20歳以上60歳未満で第2号被保険者に扶養されている配偶者



自分で納める必要はありません

保険料は忘れずに納めましょう

※平成26年度保険料月額…15250円

未納期間があると、年金が受けられなくなる場合があります。経済的に保険料を納めるのが困難な人などのために、免除制度や納付猶予制度がありますので、早めにご相談ください。

また、前納や口座振替の早期制度により、保険料が割引になる制度もありますので、お問い合わせください。

節目には届出を

【20歳になったとき】
 届出に必要なもの…認印、学生納付特例を希望する場合は学生証など

【就職したとき】
 届出に必要なもの…認印、会社等から交付された健康保険証、町の国民健康保険証など

【退職したとき】
 届出に必要なもの…認印、年金手帳、厚生年金等の資格喪失証明書など

【第2号被保険者である配偶者の扶養になったとき】
 ※配偶者の勤務先で国民年金第3号被保険者への加入手続きをします。

【第2号被保険者である配偶者の扶養からはずれたとき】
 届出に必要なもの…認印、年金手帳、扶養からはずれた日を証明するものなど

知っ得！国民年金！

■社会保険料控除

納付した国民年金保険料は、年末調整や確定申告のときに申告すれば、金額が「社会保険料控除」として、所得控除の対象となります。

■前納制度

その年度からの一定期間の保険料を前納（前払い）すると、保険料が割引されます。割引額は、前納の期間により変わります。（たとえば平成26年度の場合は…）

- 口座振替での2年前納 ↓14800円割引
 - 口座振替での1年前納 (2年前納は口座振替のみ) ↓3840円割引
 - 納付書（現金）での1年前納 ↓3250円割引
 - 口座振替での6か月前納 ↓2080円割引（2期分）
 - 納付書（現金）での6か月前納 ↓1480円割引（2期分）
- ※納付の方法や申込期限等、詳しくはお問い合わせください。

■早割制度

月々の保険料を口座振替の早割（当月末日振替）にすると、1か月あたり50円割引となり、年間で6000円割引になります。

■後納制度

後納制度とは、時効で納めることができなかった国民年金保険料について、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間に限り、過去10年分まで納めることができる制度です。後納制度を利用することで、年金額が増えたり受給資格のなかった方でも資格を得られる場合があります。

※日本年金機構では、後納制度の利用が可能と思われる方に「お知らせ」をお送りしています。

後納制度に関する詳しい内容は、左記専用ダイヤルまたは、お近くの年金事務所へお問い合わせください。

国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570・011・050

受けられる年金は？

●65歳になったとき

【老齢基礎年金】

国民年金保険料を納めた期間（免除期間などを含む）が25年以上ある人が65歳から受けられる年金です。20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めた人は満額を受けることができ、繰上げ支給や繰下げ支給により、65歳になる前や66歳以降に受け取ることもできます。

※平成26年4月現在

老齢基礎年金額（年額）
 77万2,800円
 （40年間すべて納めた場合）

●病气やけがで障害が残ったとき

【障害基礎年金】

国民年金加入期間中もしくは20歳前に初診日（初めて医師の診療を受けた日）のある病气やけがによって、政令で定める障害等級の1級・2級のいずれかに該当する場合には支給されます。

※すでに老齢基礎年金の受給権者である人は障害基礎年金を受給できません。

※平成26年4月現在

障害基礎年金額（年額）
 *1級障害 96万6,000円
 *2級障害 77万2,800円

●一家の働き手が亡くなったとき

【遺族基礎年金】

国民年金の加入者などが亡くなったときにその人によって生計を維持されていた「子」のある配偶者「または」「子」に、子が18歳に到達した年度末になるまで、あるいは障害等級1級・2級の障害のある子の場合には20歳になるまで支給されます。

※平成26年4月現在

遺族基礎年金額（年額）
 *子（1人）のある配偶者が受ける場合 99万5,200円
 *子（1人）が受ける場合 77万2,800円

●第1号被保険者の独自給付制度もあります

【付加年金】

国民年金基金に加入していない第1号被保険者は、定額の保険料を納付する際に、あわせて付加保険料（月額400円）を納めると、老齢基礎年金に付加年金が加算されて支給されます。

付加年金額（年額）
 200円 × 付加保険料納付月数

【死亡一時金】

第1号被保険者として保険料を納めた期間が3年以上ある人が老齢基礎年金、障害基礎年金のいずれも受けずに亡くなったとき、亡くなった人と生計をともにしていた遺族が受けられます。

死亡一時金額
 第1号被保険者として保険料を納めた期間に応じて
 12万円～32万円

【寡婦年金】

第1号被保険者として保険料を納めた期間（免除期間を含む）が25年以上ある夫が年金を受けずに亡くなった場合、10年以上婚姻関係にあった妻が60歳から65歳になるまで受け取ることができます。

寡婦年金額（年額）
 夫が受けられたであろう第1号被保険者にかかる老齢基礎年金の4分の3

この機会にご自身の年金について確認してみませんか。日頃の疑問点などなんでもお気軽に相談ください。

国民年金機構 米沢年金事務所 ☎22-4220
 町住民生活課 住民生活グループ ☎42-6615



11月は
児童虐待防止月間

ためらわず
知らせてつなぐ 命の輪
—虐待が起きない、
見過ごさない地域づくりを—

虐待は、どこの家にも誰にでも起こりうる身近な問題です。地域の方々のちょっとした「目くばり」「気くばり」で子どもたちを虐待から救えます。

気になることがありましたら、迷わず下記までご連絡ください。

【平日の連絡先】

午前8時30分～午後5時15分
☎町健康福祉課 福祉グループ
☎42-6635

【土・日・祝日・夜間の連絡先】

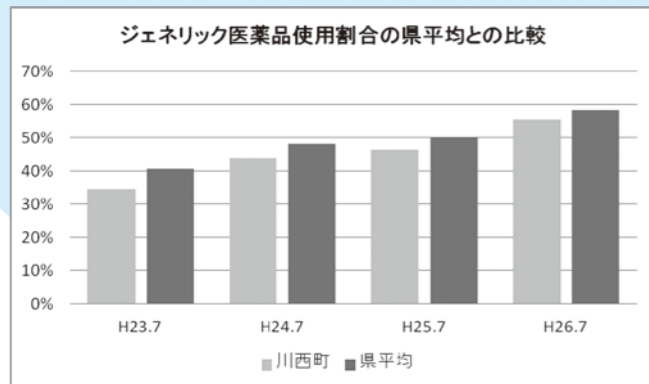
☎川西町役場宿日直受付
☎42-2111

☎児童相談所全国共通ダイヤル
0570-064-000

◆お薬の管理はしっかりと◆

薬の重複使用や飲み合わせによる副作用防止のために、お薬手帳を活用しましょう。また、自宅近くやいつも行く薬局など、気軽に相談できる「かかりつけ薬局」を持ちましょう。

※かかりつけ薬局では、皆さんの薬の服用歴の管理や、市販薬、健康食品等との飲み合わせ、体質等も含めて様々な相談に乗ってくれます。



～日本赤十字社からのお知らせ～
義援金・救援金のご協力をお願いします

現在、日本赤十字社では、下記の義援金・救援金の受付をしています。町民の皆様におかれましては、世界中で苦しむ人々のため是非ご協力をくださるようお願いいたします。頂いた義援金・救援金は日本赤十字社を通して現地に届けられます。

■ 現在受付している義援金・救援金一覧

- 2014年西アフリカ エボラ出血熱救援金 平成26年11月28日(金)まで
- 平成26年広島県大雨災害義援金 平成26年12月26日(金)まで
- 平成26年8月京都府豪雨災害義援金 平成26年12月26日(金)まで
- 7.9長野県南木曾町豪雨災害義援金 平成27年3月31日(火)まで
- 平成26年8月丹波市豪雨災害義援金 平成27年3月31日(火)まで
- シリア・イラク人道危機救援金 平成27年3月31日(火)まで

■ 受付方法

役場住民生活課付近の「募金受付コーナー」に設置の募金箱による受付
※「受領書」が必要な方は、町健康福祉課までお越しください。

☎町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

ジェネリック医薬品を
利用しましょう！

◆ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは◆

新薬（先発医薬品）の特許期間が満了した後に販売される薬です。新薬と同じ厳しい品質基準によって、確かな品質が保たれており、効き目も同等とされています。また、ジェネリック医薬品の価格は、新薬の7割以下になる場合が多く、薬代の負担を軽くするとともに医療費抑制にも有効として注目されています。

薬代の負担を軽くするために、まずは、医師や薬剤師の方に「ジェネリックに替えられますか？」とお尋ねください。
※病状や体質等によっては、ジェネリック医薬品に切り替えられない場合があります。

◆医療費節約につながります◆

本町の1人当たりの医療費は県内で2番目に高い（平成25年度）という状況です。さらに、保険税についても、1世帯当たりの税額は、県内で2番目(平成25年度)です。とても、高い水準となっています。

左記グラフは、ジェネリック医薬品の使用割合（数量ベース）を示したものです。使用割合は、年々上昇しておりますが、県平均に比べ、まだまだ低い状況にあります。

ジェネリック医薬品に替えることにより、自己負担の軽減はもちろん、医療保険財政の改善につながります。

☎町健康福祉課 医療給付グループ
☎42-6640

「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の申請受付が12月16日(火)で終了します。支給対象と思われる方には、改めて申請書類を郵送（公務員の方は除く）しましたので、内容を確認のうえ忘れずに申請してください。

名称	臨時福祉給付金	子育て世帯臨時特例給付金
対象者	平成26年1月1日に川西町に住民票があり、平成26年度分の町民税(均等割)が課税されていない方	平成26年1月分の児童手当を受給しており、平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満の方
支給額	支給対象者1人につき1万円(加算対象者は5千円加算)	対象児童1人につき1万円
申請先	川西町役場 健康福祉課 福祉グループ	
申請期間	平成26年6月16日から平成26年12月16日まで	

※申請期間（12月16日まで）を過ぎると、臨時給付金を受け取ることができなくなります。

☎町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

川西町除雪アダプト推進事業
除雪排雪作業を支援！

■ 補助対象事業

自治会が生活道路の確保のために自治会住民に委託する機械除雪作業とし、次に定める要件のすべてを満たすものとします。

- 自治会が住民に対して依頼したものであること。
- 除雪作業を行う路線で、次のいずれかに該当すること。
 - 除雪指定路線以外の町道（法定外町道は含まない。）
 - 法定外町道及び車両通行可能な生活道路の延長が概ね30メートル以上であり、道路幅員が概ね2.5メートル以上であり、沿線に概ね3戸以上の住居を有し、国道、県道、町道の除雪路線に接していること。
 - その他、町長が特に必要と認めた路線
- 除雪作業を行う際の積雪深は10センチメートル以上であること。

■ 補助対象者 町内の自治会

☎町地域整備課 建設管理グループ ☎42-6647

今年度の各種検診も、農村環境改善センター会場を残すのみとなりました。地区交流センターで受診できなかった方は、これからの日程を確認のうえ受診してください。新たに各種検診を受診ご希望の方は町健康福祉課までお申し込みください。

- 会場 川西町農村環境改善センター
- 受付時間 午前7時30分～9時
- 検診内容 特定健診等、呼吸器（結核）検診、胃がん検診、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診
- 日程 11月17日(月)、18日(火)、19日(水)、28日(金)
- その他 特定健診を受ける方は国民健康保険証が必要です。

☎町健康福祉課 健康グループ ☎42-6640

2つの臨時給付金の
申請期限が迫っています
申請手続きをお急ぎください

各種検診は
お済ですか？

❄️ 冬期間は水道メーター検針を休止します

毎月、各ご家庭の水道メーターの検針を行っていますが、11月の検針を最後にメーター検針を休止いたします。冬期間は10・11月使用水量の平均水量で算出した概算料金にて上下水道使用料金を納付いただくこととなります。冬期間の概算料金額は12月中旬にはがきにて通知いたします。

なお、メーター検針は4月（積雪の状況によっては5月）に再開し冬期間の使用料金の精算をさせていただきますが、概算料金で納入いただいた額が精算金額を上回っていた場合には、その分を翌月以降の使用料金に充てさせていただきますこととなりますのでご了承ください。

また、雪囲いをされる場合にはメーター検針の支障とならないようご配慮をお願いいたします。

☎️町地域整備課 上水道グループ ☎️42-6653

12月からの「資源ごみ」回収は地区交流センター前で！

冬期間（12月から3月）の資源ごみ（ビン・缶・古紙）回収場所は各地区交流センター前となります。詳しくは「ごみ収集カレンダー」をご確認ください。

回収された空き缶やビン・紙類は貴重な資源であり町の収入源となります。皆様のご協力をお願いいたします。



☎️町住民生活課 環境衛生グループ ☎️42-6618

❄️ 冬のエコスタイル・キャンペーンにご協力ください

～平成27年3月31日☎️まで～

町では、省エネルギー意識の醸成や温室効果ガスの排出削減を目指し、今年も次のとおり「かわにし冬のエコスタイル・キャンペーン」を実施しています。町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▼主な取り組み

- ① 暖房温度を20℃に設定します。
- ② カーディガンやベストの着用など、寒さをしのぎやすい服装で仕事をさせていただきます。



☎️町総務課 行政管理グループ ☎️42-6610

農業用ビニール等を回収します

川西町農業用使用済プラスチック適正処理推進協議会では、環境保全の取り組みとして廃棄処分する農業用ビニール等を有償で回収しますので、指定場所までご持参ください。

- 日時 11月26日(水) 午前9時20分～11時30分
午後1時～2時30分
11月27日(木) 午前9時～11時30分
午後1時～2時30分

■ 場所 川西町埋蔵文化財資料展示館北側駐車場（上小松813-1）

■ 処理料金

- ① 良質リサイクル品（リサイクルできるきれいなもの）…無料
- ② リサイクル品（農ビ・農ポリ・マルチ・肥料袋・育苗箱等）…47円/kg（税別）
- ③ 再生不向き品（ホース・反射シート・不織布・ブルーシート等）…1,350円/専用袋（税別）

■ 取扱物 農業用ビニール・ポリ・プラスチック等

☎️町産業振興課 農業グループ 生産振興担当

☎️42-6641

☎️JA山形おきたま川西支店振興担当 ☎️42-2150

県民手帳・農業日誌・ファミリー日誌・新農家暦を販売中！

- 県民手帳 600円
- 農業日誌 1,430円
- ファミリー日誌 1,430円
- 新農家暦 520円

■ 申込場所

最寄りの統計調査員または町企画財政課政策調整グループまでお申し込みください。

※ 県民手帳は、伏見屋書店（上小松）でも取り扱います。

☎️町企画財政課 政策調整グループ ☎️42-6695

学校給食放射性物質検査について

❖ 県外産食材の学校給食検査結果

指定食材	鶏肉（岩手県産） ※10月16日献立食材	
食材 No.	給食-1015-川西-5-鶏肉	
検査日	ヨウ素	不検出（＜6.5）
及び単位	セシウム 134	不検出（＜6.5）
（ベクレル/kg）	セシウム 137	不検出（＜7.2）
10月15日		

☎️町教育総務課 教育総務グループ ☎️42-6659



税申告についての Q & A

Q1 公的年金の収入が400万円以下のため、確定申告をする必要がないといわれましたが、町・県民税の申告は必要ですか。

A1 公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、公的年金等以外の所得金額が20万円以下の場合、税務署への所得税の確定申告をする必要がなくなりました。ただし、所得税の還付を受ける場合には確定申告が必要です。また、公的年金等に係る所得以外の所得があれば、20万円以下でも町・県民税の申告は必要です。

Q2 給与所得のほかにも所得があります。申告は必要ですか。

A2 所得税では、給与以外の所得が20万円以下の場合には確定申告をする必要がなくなりましたが、これに対して町・県民税は、他の所得と合計して税額を計算しますので、ご質問のように給与所得以外の所得がある場合には、金額の多少にかかわらず町・県民税の申告が必要となります。

Q3 所得がまったくありませんでした。それでも申告は必要ですか。

A3 申告がないと国民健康保険税の軽減や高額医療費の支給などの所得に応じた様々な措置が受けられなかったり、所得・課税証明書が発行できなくなったりしますので、所得のない方でも町・県民税の申告が必要になります。

12月4日～10日は第66回人権週間

1948年の国際連合の総会において「世界人権宣言」が採択されことを記念して、法務省により翌年の昭和24年から毎年この期間を「人権週間」と定め、各種事業を展開しております。

本町でも期間中「人権なんでも相談所」を次のとおり開設します。夫婦・家族間のいざこざ、学校でのいじめ、子供・高齢者への虐待、近所とのトラブル、遺産相続、騒音・悪臭などの公害、土地の境界問題、登記、戸籍等、気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は厳守いたします。

■ 日時 12月5日(金) 午後1時30分～4時

■ 場所 川西町生きがい交流館

■ 人権擁護委員の皆さん

- 島貫明さん（上小松）、安部真さん（下小松）
- 高根功さん（尾長島）、長谷川譲治さん（玉庭）
- 後藤友子さん（西大塚）、大河原美千代さん（上小松）

☎️町住民生活課 住民生活グループ ☎️42-6615



● 税金の納期内納付をお願いします

今月は、固定資産税・都市計画税第4期、国民健康保険税第5期、介護保険料第5期、後期高齢者医療保険料第5期の納付月です。納付期限は12月1日（口座振替の方は11月28日が振替日）になりますので、早めの納付や口座残高の確認をお願いします。

口座振替を利用されている方は、口座残高不足等により口座振替とならなかった場合、再度の振替ができなくなりますのでご注意ください。

● 督促状の送付について

納付期限までに完納しない納税者に対し納付期限後20日以内に督促状を送付しております。納付期限までに納め忘れないようご注意ください。

なお、町が納付を確認するには、金融機関などで納付いただいてから若干の日数がかかります。納付書の納期限を過ぎて納付されると、その間に行き違いになってしまい、納付したにもかかわらず督促状が発送されてしまう場合がありますのであらかじめご了承ください。

トラブルを避けるためにも、納付期限までの納付をお願いいたします。

● 税金の納め忘れに注意してください

現在、川西町では、税金に滞納がある方を対象に納付催告を実施しています。納付催告後も納付がなければ、財産差押等の法的措置により強制的に納めていただく場合があります。万一納め忘れ等がありましたら、早急に納付いただくか税務収納課までご連絡をお願いします。

☎️町税務収納課 ☎️42-6634

町内小中学校グラウンド空間放射線量 ☎️町総務課 危機管理グループ ☎️42-6612

測定日 及び測定値 （μSv/h）	地上からの高さ	場 所									
		小松小学校	大塚小学校	犬川小学校	中郡小学校	高山小学校	玉庭小学校	東沢小学校	吉島小学校	川西中学校	
10月23日	100cm	0.07	0.08	0.10	0.08	0.09	0.08	0.08	0.10	0.08	
	50cm	0.08	0.08	0.09	0.09	0.10	0.07	0.08	0.10	0.09	

男女共同参画講座の開催

性別、年齢、国籍等に関わらず、互いにその個性と能力をみとめあい、自己の能力を発揮し自己実現できる男女共同参画社会の実現を目的とした講演会を開催します。

参加費
無料

どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

■日時 11月27日(木) 午後7時～9時

■会場 川西町中央公民館視聴覚室

※ 託児サービス有 (満1歳～就学前、定員5名)

■内容 「いいかげんは『良い加減』

～イクメン住職に学ぶワークライフバランス～

■講師 長井市草岡 洞松寺住職 小野卓也氏

〈講師プロフィール〉

昭和48年生まれ。長井市草岡の洞松寺住職。米沢女子短期大学非常勤講師、人権擁護委員、家庭教育アドバイザーなど多彩な顔を持ち、単身赴任の妻に代わり一男二女の子育てに励む主夫でもある。



☎町まちづくり課 生涯学習グループ ☎42-6668



有機農業をめぐる大分県臼杵市の人々取り組みを記録した映画「100年ごはん」の上映会を行います。当日は大林千菜実監督にも参加いただき、講演や有機野菜を食べながらの交流会も行われます。※大林千菜実氏は大林宣彦監督の娘さんです。

■日時 12月20日(土) 午後1時30分～

■会場 川西町農村環境改善センター

■上映協力金 一人1000円

■主催 「100年ごはん」上映実行委員会
実行委員長 村岡謙二

☎町産業振興課 6次産業推進室 ☎42-6696

やまがた 里の暮らし推進機構



▲産業フェアで販売された豆小物

まめ学部 ～豆の研究・PR「マメリエ」の活動紹介～

地域力向上のために都市部との交流を推進するやまがた里の暮らし推進機構では、川西町を知ってもらう手法のひとつとして、川西町にある多種多様な豆に着目し、豆を通して川西町をPRする「やまがた里の暮らし大学 まめ学部」を、今年4月に設置しました。まめ学部の学部長には、豆の取り組みを提案いただいた神戸国際大学 経済学部 教授 中村智彦先生に就任いただき、豆の研究とPRをする「マメリエ」としてお二人の方をお願いしています。

「マメリエ」とは、レストランで客の要望に応じてワインを選ぶ手助けをする「ソムリエ」からの造語で、豆についてもそのぐらい詳しくなれたらいいな、という思いで名付けました。まめ学部の活動内容は、マメリエが作った豆料理のレシピや川西町にある豆の紹介をフェイスブック等で行う情報発信、紅大豆オーナー制度(主催:農事組合法人 夢里)への参加などがあります。

今回、「かわにし産業フェア2014」において、まめ学部やマメリエのこれまでの活動を写真に収め、展示紹介させていただきました。また、マメリエのアイデアを取り入れた「紅大豆のおしるこ」(協力:十印)を提供させていただいたところです。豆を題材としたアクセ

サリーや豆小物も販売(協力:置賜のクラフト作家)し、大変好評を得ました。ご来場の方にお配りした紅大豆のサンプルも喜んでいただき、終日、ご来場の方と豆の話で盛り上がった一日となりました。

まめ学部では今後も様々な情報発信や調査研究を行っていく予定です。豆を使ってこんな料理ができた、こんな風に食べているなどのアイデアや、珍しい豆があるなどの情報がありましたら、「山形里の暮らし大学 まめ学部」までお知らせください。お寄せいただいた情報は、フェイスブック等で発信していきたいと考えております。



☎やまがた里の暮らし推進機構 ☎54-3006

平成26年度「TUNAGU」パートナーシップ事業
ヘルスアップセミナー

元気がいちばん!

～動いて食べて健康に～

普段何気なく過ごしている日常生活にひと工夫するだけで、より元気に健康に過ごすことができます。この機会に食生活改善推進員の方々と一緒に健康づくりについて学びましょう♪

■対象者 高血圧を予防したい方にオススメです!

■日時 12月10日(水)

午前9時30分～午後1時30分
(受付:午前9時15分～25分)

■会場 川西町農村環境改善センター

■持ち物 内ズック、エプロン・三角巾、材料費300円、味噌汁(汁のみ・容器に入れて:50cc程度)

■プログラム 講話と運動「元気で生活するためのヒント」
調理実習「ヘルシーで満足料理★」

■申込締切 11月28日(金)まで

☎町健康福祉課 健康グループ ☎42-6640

先着
20名

子どもの「やってみたい」
気持ちにこたえよう!

定員
20名

川西町キッズキッチン教室

子どもだけで料理を作る食体験教室です。

「おいしい、楽しい、自分でできた」の体験から、子どもの生きる力を育みます。

■日時 11月30日(日)

午前9時30分～午後1時

■場所 川西町農村環境改善センター

■対象 年長児、小学1～3年生

■参加費 子ども一人につき1,000円

■内容 子どもたちだけで調理実習し、親子で試食します。

■講師 NPO法人 食育ママ

加藤弥栄子氏

■申込方法 下記に電話で11月20日(木)までお申し込みください。

*定員になり次第終了といたします。

申込終了後、案内を送付いたします。

置賜こども芸術祭 2014【舞台芸術部門】開催

入場料
無料



▲川西町フレンドリープラザ附属
子ども演劇教室
2013年公演「夏の夜」より

置賜各地で伝統芸能などの文化活動に取り組んでいる子どもたちが一堂に会し、日ごろの練習の成果を披露します。舞台上での子どもたちの一生懸命な姿をぜひご覧ください。

■日時 11月24日(月・祝) 開演 午後1時30分(開場 午後1時)

■場所 川西町フレンドリープラザ

■出演団体 伝国の杜こども狂言クラブ(狂言・小舞)

・長井市立致芳小学校(五十川獅子踊)

・夕鶴っ子の会(民話の語り)

・The Groovy 75+KMA(KIDS DANCE)

・川西町フレンドリープラザ附属子ども演劇教室(芝居)

・白鷹町立東根小学校(畔藤田植踊り)

・飯豊町少年少女合唱団ミルキーウェイ(合唱)

■主催 置賜文化フォーラム

☎町まちづくり課 生涯学習グループ ☎42-6668

パソコン教室を開催します

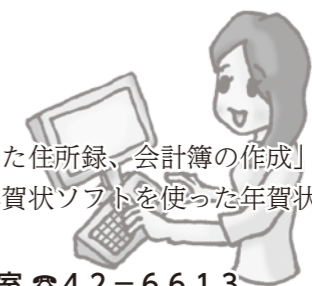
■場所 中央公民館 401号室

◆12月4日(木) 午前10時～午後3時 「エクセルを使った住所録、会計簿の作成」

◆12月5日(金) 午前10時～午後3時 「ワードまたは年賀状ソフトを使った年賀状作」

※12時～午後1時お昼休憩を含みます。

☎町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613



定員
10名
参加費
無料

こんにちは

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように、地域包括支援センターを積極的にご活用ください。

地域包括支援センターだより

町健康福祉課 介護支援グループ内 ちいきほうかつしえん 地域包括支援センター ☎46-5511

閉じこもりを防ぐために外出の機会を増やしましょう

～「1週間外出していない」は閉じこもりです～

閉じこもりの原因として、老化など身体的要因、意欲の低下など心理的要因、本人をとりまく社会・環境的要因があげられます。閉じこもりは、運動器の機能、栄養、口腔機能、認知症、うつと密接にかかわりながら悪循環を生み、寝たきりなどの要介護状態になる恐れがあります。おっくうがらずに屋外への一歩を踏み出しましょう。また、周りのみなさんは、危ないからと閉じ込めず、家庭内での役割や仕事を通じた健康維持、生きがいに協力していくことが大切です。

★閉じこもりにならないための生活改善のヒント

- 1 外出する回数を決める**
— 週に2～3日など外出回数を決めておいて、でかけましょう
- 2 家庭や地域での役割をもつ**
— 家事や地域のボランティアなど役割をもちましょう
- 3 地域の活動に参加する**
— 部落の集まりや介護予防教室に積極的に参加しましょう



認知症になっても安心して暮らせるまちづくり

認知症の方を介護する家族のための「介護者のつどい」

- 日時 11月26日(水) 10時～11時30分
- 場所 生きがい交流館
- 内容 介護者のみなさんが、日ごろの介護の様子や体験、認知症高齢者
とどのように向き合ったらよいかなど情報交換します。

参加費
無料

認知症サポーター養成講座（認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者を養成する講座）の出前講座をします。地域や会社の集まりに出向きますのでお気軽にご相談ください。



健康カレンダー

町健康福祉課 健康グループ
☎42-6640

母子健康手帳交付

〈期 日〉12月8日(月)、22日(月)
〈受付時間〉9:00～16:30
〈場 所〉川西町役場 健康福祉課
〈持 物〉妊娠届出書

すくすく赤ちゃん健康診査

〈期 日〉12月19日(金)
〈受付時間〉13:00～13:15
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉平成26年7月16日～9月15日生まれの乳児
〈内 容〉身体計測、診察等
〈持 物〉母子健康手帳、タオル、おむつ

3歳児健康診査

〈期 日〉12月17日(水)
〈受付時間〉13:00～13:15
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉平成23年5月16日～6月生まれの幼児
〈内 容〉身体測定、内科、歯科診察等
〈持 物〉母子健康手帳、問診票、尿、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。
※対象者へ事前に問診票等郵送します。

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉12月18日(木)
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉①平成24年12月生まれの幼児
【受付時間】13:20～13:30
②平成25年10月、平成24年6月、平成23年12月生まれの幼児ほか
【受付時間】13:30～14:00
③妊婦及び夫
【受付時間】13:50～14:00
〈持 物〉母子健康手帳、タオル、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。
※2歳のお子さんは、うがいや歯みがきの指導がありますので1時間程度かかります。

適正受診を心がけましょう

★今月のポイント★
同じ症状、病気で複数の医療機関を受診することはやめましょう。医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬により体に悪影響を与えてしまう心配があります。今受けている治療に不安があるときは、そのことを医師に伝えましょう。



ママ＆ベビー体操教室

お母さんと赤ちゃんがいっしょに楽しくエクササイズできます。ベビーマッサージ（オイルなし）で親子のスキンシップも。

限定
20名

- 対象者 生後2か月～10か月の赤ちゃん和妈妈（首がすわってなくても可、祖母も可）
 - 日 時 12月8日(月)
 - 受付時間 午前9時40分～50分（11時30分終了予定）
 - 場 所 川西町農村環境改善センター
 - 持 物 母子健康手帳、バスタオル、オムツ等
- ※動きやすい服装でご参加ください。
※水分補給の用意をお願いします。
※1週間前まで申し込みください。



子宮頸がん検診・乳がん検診

〈期 日〉12月1日(月)、3日(水)、17日(水)
〈受付時間〉13:00～13:20
〈場 所〉南陽検診センター
※詳細は個人通知書をご覧ください。

子宮頸がん・乳がん無料クーポン検診の有効期限は平成27年1月31日まで

無料で受けられるチャンスです。クーポン券が届いている方は、お早目にお受けください!!
南陽検診センター又は置賜管内の医療機関で受けられます。受診を希望される方は、ご希望の検診機関を直接予約の上お受けください。

子育て支援医療証を交付します

11月末で更新が必要な方は、
1歳児から小学6年生までの誕生日が11月2日から12月1日生まれの方です。
〈受 付〉11月21日(金)～11月28日(金)
〈場 所〉役場 健康福祉課
〈持 物〉①印鑑 ②お子さんの健康保険証 ③平成26年1月1日に本町に住所がない方は、扶養者の平成25年分の所得額と控除額のわかる書類
※医療証の有効期限は、お子さんの誕生月の末日までとなっています。期限切れの医療証を医療機関で提示すると、自己負担額を請求される場合がありますので、期限が切れる前にすみやかに更新手続きをしてください。
※現在医療証をお持ちでない方は、下記までお問い合わせください。
町健康福祉課 医療給付グループ ☎42-6640

くらしの情報掲示板

米沢警察署からのお知らせ

「社会全体で犯罪被害者を支えましょう」11月25日から12月1日までは犯罪被害者週間です。不幸にして犯罪の被害にあわれた方は、犯罪そのものでダメージを受けるだけでなく、心ない噂やショックによる体調不良などにより長く苦しむことがあります。犯罪被害者に理解を示し、社会全体で犯罪被害者を支え、犯罪を許さない街をつくっていきましょう！

▼相談窓口：警察本部犯罪被害者支援室
☎023-626-0110(代)

【指名手配被疑者の検挙にご協力を！】

指名手配被疑者の早期検挙には、国民の皆さんのご協力が是非とも必要です。指名手配被疑者によく似た人を見つけた等どんなわずかな情報でも結構ですので、警察に通報して頂くようお願いいたします。

☎米沢警察署 刑事第一課
☎0238-2610110

年末のし尿汲み取り

年末のし尿汲み取りは毎年大変込み合うため、お早めにお申込みください。年内の汲み取りを希望される場合は、12月16日(火)までにお申込みください。これ以降は正月明けの汲み取りになることがあります。

また、汲取手数料は期限内の納付をお願いします。手数料が未納の場合はお申込みいただいたいても受け付けできませんのでご注意ください。

募集

第23回山形県健康福祉祭「美術展」作品募集

▼募集作品：高齢者の創作した日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門
▼応募資格：県内在住で、昭和31年4月1日以前に生まれたアマチュアの方
▼募集期限：12月8日(月)
▼申込方法：作品応募票に必

採用関係

山形県市町村職員退職手当組合採用試験

※出品料2000円必要。出品規程や募集要項などの詳細については左記までお問い合わせ下さい。
☎山形県社会福祉協議会
☎023-622-15805

▼職種：上級行政職
▼採用予定人数：1名
▼試験日：12月6日(土)
▼試験会場：山形県自治会館(山形市松波4丁目1-15)
▼受験資格：昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学を卒業した方、又は平成27年3月までに卒業見込みである方
▼申込受付締切：11月17日(月)
▼受験案内・申込書等：山形県市町村職員退職手当組合ホームページ (http://www.yamagata-taite.jp) をご覧ください。
☎県市町村職員退職手当組合
☎023-631-0650

シルバー人材センター 平成27年4月採用 職員募集

▼募集人員：一般事務職員1名
▼業務内容：企画立案・入力・契約・現場確認など全般
▼応募資格：平成27年4月現在35歳未満の方
▼応募期間：12月5日(金)～平成27年1月20日(火)まで
▼申込方法：募集要項請求の上申込みください。
▼提出先：公益社団法人東置賜郡シルバー人材センター(高島町大字高島1058)
☎0238-5211448

相談

夜間の労働条件相談

労働者の方、ご家族の方、企業経営者の方など、労働条件でお悩みの方はどなたでもご利用いただけます。平日の日中は、山形労働局または最寄りの労働基準監督署にご相談ください。
【フリーダイヤル】
☎0120-8111610
▼相談時間：月・火・木・金 午後5時～10時、土・日 午前10時～午後5時

催し

置賜地域議員協議会

地域の課題や施策等について地元議員が審議を行います。県議会の活動を身近で傍聴できる良い機会です。当日会場で傍聴の受付をします。
▼日時：11月20日(木)午後1時～(受付12時30分)
▼会場：置賜総合支庁西庁舎講堂(長井市高野町2-3-1)
☎県議会事務局政策調査室
☎023-630-2725

やまがた結婚サポートセンター出張登録・閲覧会

やまがた結婚サポートセンターでは、登録会員同士がお相手と直接検索できる「出逢いやまがた(1対1のお見合い支援サービス)」を実施しています。センターのタブレット端末を使って、プロフィールの閲覧や出逢いの申し込みができ、センタースタッフが、お引き合わせのお手伝いをします。
◆毎月第4土曜日・日曜日
に置賜地域において開催。

※開所日時は事情により変更になる場合があります。
※開催場所は順次決定。

開催日	会場
11月29日(土)	長井市交流センター
12月21日(日)	センターふらり
11月30日(日)	置賜総合文化センター
12月20日(土)	
1月24日(土)	
1月25日(日)	

▼時間：午前10時～午後5時
◆出張登録会において、登録・閲覧ご希望の方は、やまがた結婚サポートセンター(E-mail: otaiwase@ymsc-yamakon.net) でお申込みください。
※先着順、出張登録会開催日直近の水曜日(正午)締切
詳しくはやまがた結婚サポートセンターHPをご覧ください。

☎やまがた結婚サポートセンター
☎023-687-1972

**山形あつまりEXPO
2014～2015年
気祭り**

県内青年団体による、ステージ発表・体験ブースの設置及び各地の特産物を使用した飲食物等の提供。
▼日時：11月29日(土)午前11時

青色申告決算説明会

平成26年分の所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税の確定申告に向け、青色申告の決算時期も間近となりました。
米沢税務署では、次のとおり青色申告者の皆様に対する決算説明会を開催します。是非ともご参加ください。
▼日時・会場：①【営業・不動

第13回泉井福祉セミナー

誰もが、安心して心豊かに一人ひとりの想いに沿って暮らせる社会を目指し、一緒に考えてみませんか。

▼内容：講演会「生活困窮者支援の現場から」
▼講師：認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい理事 稲葉剛氏
▼日時：12月10日(水)午後1時30分～4時
▼会場：南陽市中央公民館(えくぼプラザ)
▼参加費：無料
☎救護施設 山形県立泉荘
☎0238-8819211

広告

授業料がこれまでより安くなり、通いやすくなりました。

就学支援金なしの場合 39,200円/月額 → 就学支援金とマイン割引を考慮した場合 29,500円/月額

29,500円/月額 単位取得をもって、高校卒業資格が取得できます。

マイン高等学院 WINE Advanced school
〒990-0038 山形市幸町6-1-4F
0120-85-5126
http://www.pro-mine.jp


広告

職員募集

寿泉荘は、常時介護が必要な高齢の方が、長期にわたり入所利用していただく特別養護老人ホームです。ぜひ私たちと一緒に働いてみませんか。

▼募集職種
看護師：法人の正規職員として選考採用いたします。(夜勤なし)
准看護師・介護職員は非正規雇用です。

いずれの職種も若干名ですが、介護職員は資格や経験は不問です。詳しくはお気軽にお問い合わせください。
問い合わせ：長井市今泉 1857 特別養護老人ホーム「寿泉荘」 事務長 鈴木 ☎0238-88-9127



戸籍のまど

…10月分届出…

お誕生 11人

出生子	性別	保護者	大字
寒河江温大	男	秀則・千和子	下奥田
河内小都乃	女	誠・陽子	上小松
佐竹星羅	女	伸和・久美子	上小松
大滝琉梨愛	女	侃・望美	大塚
安部葵乃	女	浩則・真未	西大塚
加藤瑛太	男	源・裕美	大塚
竹田依莉愛	女	浩希・岬紀	上小松
高橋悠真	男	英樹・千春	洲島
堀内湊仁	男	弘樹・幸子	時田
嵐田翔大	男	卓偉・綾美	堀金
佐藤紅羽	女	弘明・千恵美	上小松

ご結婚 3組

新郎	新婦	大字
島貫 寿信	佐藤 貴子	洲島
山田 光	大沼 麻美	上小松
奥山 寿幸	関根 桂子	上小松

おくやみ 21人

死亡者	年齢	世帯主	大字
渋谷 喜一	61	喜一	堀金
安部 せん	83	幸太郎	西大塚
佐藤 昭弘	38	昭弘	東大塚
関川 秀一	80	秀一	西大塚
鷲尾 はる	86	はる	上小松
佐藤 かね	91	幸吉	大舟
佐藤 忠男	81	忠男	黒川
那須 和好	58	和好	中小松
伊藤 やゑ	88	昭栄	堀金
江本 照	93	久明	中小松
井上 纒い	95	豊太郎	高山
米野 ひさ	89	邦宏	中小松
金子 つや	95	つや	時田
本間みさ子	83	俊介	玉庭
石黒 大長	84	賢治	玉庭
遠藤重次郎	84	重次郎	吉田
須貝はるよ	89	栄太郎	西大塚
鷲尾 誠司	93	誠司	上小松
遠藤勘右工門	98	勝義	時田
田宮 莞爾	74	健一	玉庭
高橋 敦志	90	敦志	荻

「戸籍の窓」に掲載を希望しない方は、届出の際に窓口（町住民生活課）でお伝えください。

11月・12月 水道修理当番

080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期間	当番店(社)	電話番号
11月10日~16日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業(株)	☎42-2392 ☎42-4111
11月17日~23日	(株)殖産工務所 齋藤設備	☎42-3500 ☎42-2480
11月24日~11月30日	(株)殖産工務所 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-3987
12月1日~7日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	☎42-3166 ☎42-3366
12月8日~14日	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	☎42-4171 ☎42-6351
12月15日~21日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業(株)	☎42-2392 ☎42-4111

12月 無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
健康相談 (こころの健康相談)	12月8日(月)・22日(月) 午後1時~4時	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
特設人権相談 (P18参照)	12月5日(金) 午後1時30分~4時	生きがい交流館	町住民生活課 ☎42-6615
弁護士 消費生活相談	12月10日(水) 午後2時~4時	町役場相談室	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	12月17日(水) 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6615
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時~8時	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353
無料法律相談	毎週月曜日 午前9時~午後5時	山形県高齢者総合 相談センター	山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511

11月の町税等

- 固定資産税・都市計画税(4期分)
 - 上下水道使用料(10月使用分)
 - 国民健康保険税(5期分)
 - 介護保険料(5期分)
 - 後期高齢者医療保険料(5期分)
- 口座振替日 11月28日(金)
納付期限 12月1日(日)

川西町の人口

16,487人 (-18)
男 8,070人 (-5)
女 8,417人 (-13)
世帯数 5,188世帯 (-2)
※10月末日現在の住民基本台帳人口

災害情報を配信する「登録制メール」をご活用ください

◆登録用メールアドレス・QRコード
【bosai-touroku
@town.kawanishi.yamagata.jp】



◆登録解除用メールアドレス・QRコード
【bosai-taikai
@town.kawanishi.yamagata.jp】



FRIENDLY PLAZA フレンドリープラザ



チケット ☎46-3311 FAX 46-3313
申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com
各種公演の開場は30分前となります。

■三井住友海上文化財団派遣コンサート Amuse Quintet 《名曲ワールドカップ》

12/7(日) 木管五重奏を肩ひじ張らず カジュアルに聴いてみませんか!

第一線で活躍するメンバーによる世界各地の音楽演奏を聴きながら、とっても楽しい木管五重奏の世界を旅してお気に入りの音楽を見つけましょう!!



- 【出演】
- ・若松 純子/フルート(フリー)
 - ・杉原 由希子/オーボエ(公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者)
 - ・大浦 綾子/クラリネット(東京佼成ウインドオーケストラ)
 - ・松坂 隼/ホルン(読売日本交響楽団首席代行ホルン奏者)
 - ・井上 俊次/ファゴット(読売日本交響楽団首席ファゴット奏者)

【開演】14:00開演(13:30開場) 全席指定
【場所】フレンドリープラザ
【料金】一般2000円、PLA's会員1500円、高校生以下500円

<本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により低料金に設定しています> 未就学児の入場はご遠慮ください。
*コンサートにご来場いただいた皆様の投票で名曲ワールドカップの優勝国を決定します。優勝国に投票いただいた方の中から抽選でアミューズ・クインテットのCDをプレゼントします。
**前日12月6日には出演者による中高生対象のクリニック(無料)も開催されます。詳しくはフレンドリープラザHPをご覧ください。

町立図書館・遅筆堂文庫

●12月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
火曜日~土曜日 9:30~19:00		1	2	3	4	5	6
日曜日・祝日 9:30~18:00	7	8	9	10	11	2	13
は休館日	14	15	16	17	18	19	20
※12月から火~土の開館時刻が19:00(冬時間)に変わります。	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

●クリスマスおはなし会

12月13日(土) 10:30~11:30
おはなし会きらきらさんの大型絵本の読み聞かせとエプロンシアターでお楽しみください

●遅筆堂文庫読書会

12月14日(日) 14:00~

●井上ひさし展示室

『きらめく星座』資料展開催中

12/13(土) 置賜おやこクリスマスフェスタ

この日のプラザは、クリスマスイベント満載です。毎月第2土曜日に開催している「おはなし会」はパワーアップした楽しいおはなしがいっぱいのクリスマスバージョンに。

ホール公演はたった3人ですべての登場人物を演じる、東北の劇団「わらび座」のミュージカル、『どんぐりと山猫』。大人も子どももみんなで楽しめる素敵なお芝居です。是非ご家族みんなで観に来てください。他にもミニ音楽会や消しゴムハンコ講座、絵本から飛び出したお菓子がいっぱいのおやつカフェなど。丸一日プラザでお楽しみください。

【時間】10:30~16:00(ホール公演14:00~)
【場所】フレンドリープラザ ロビー・ホール・図書館
【料金】ホール公演、食品・物販販売・講座以外は無料
【ホール公演】親子券1500円(大人1人+子ども1人) 大人券1300円、子ども券500円(中学生以下※未就学児は無料)

■川西町フレンドリープラザ附属演劇学校 シニア演劇コース三期生公演 『マダム・アンコの伝説』

11/30(日) 河原俊雄・作/演出 知野礼美・作曲

【時間】14:00開演 全席自由
【場所】フレンドリープラザ・劇場
【料金】500円、高校生以下無料



こどもの本

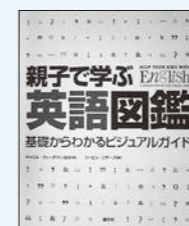
『あれあれ?そっくり!』今森光彦著 ブロンズ社刊



かくれんぼのとくいな昆虫たちのみごとな擬態を写真で紹介した写真絵本です。これは葉っぱ?それとも枝かな?そっと近づきながらよく見るのがポイント。さるやふくろうにカムフラージュした昆虫の技もおみごとです。

おとなの本

『親子で学ぶ 英語図鑑』



キャロル・ヴォーダマンほか著 創元社刊
もともとイギリス人が、母国語を学び直すために編集された本です。日本語に訳され、日本の学校では教えない英語の「大切なこと」が満載。改めて「読み・聞く・話す」の言葉の基本的な重要性を、図やイラストを使ったカラフルな紙面とユーモラスな例文で紹介しています。親子で英語教室を楽しみましょう。

12/6(土) 7(日) 古本市(図書館開館時間帯) 読み終えた本をご提供いただき、欲しい方に無料で利用していただく市です。 ※ご提供いただける本は随時受け付けています。

☆おすすめ本コーナー

みらい 明日へのバトン

◆シリーズ6 ～商工業編～

Interviewer

遠藤建築

遠藤 一樹 さん
かすき
(尾長島)



▶これまでの経緯：遠藤建築は、父が創業してからおよそ45年ほど続いている、一般的に「大工」と呼ばれる仕事です。現場職以外にもインテリアコーディネーターといわれる建具や家具の色などを提案するデザインの仕事も行っています。

きっかけは、幼い頃に父が自宅の作業場で作っている姿を間近で見えており、出来ていく過程が面白く、だんだんと興味を持つようになりました。高校卒業後、父の所に弟子入りし、その後会社で3年間修行を積み現在は2代目として家業を継いでいます。

若い人たちに伝統ある大工の技術を伝え残していくことが役目

▶仕事のこだわり：常にお客さんの目線に立って考えるよう心がけています。イメージがうまく伝わらないまま、完成した際に「思っていたものと違っていた」とならないよう、図面を書くなどしてお客さんにイメージを分かってもらった上でその通りに作ることを念頭に置いています。肉体労働なので健康には一番に気を使っています。高所での作業やこれからの寒い時期の作業で怪我や体調を崩さないよう現場では常に気を張っています。

二人の娘がいますが、家の手伝いをしてくれます。仕事場で気を張っている分、家庭では気遣ってくれる家族がいてとても助かっています。

▶趣味の活動：商工会青年部などに所属しており、町内外で行われるイベントへ参加したり各種活動を通して様々な業種の方々と繋がりができたことにより顔が広がりました。また、釣りが好きなので休日には海釣りに出かけます。釣った魚は家でさばいて食べることがなよりの楽しみです。

▶将来の展望：大工は昔からある伝統的な仕事です。建材など次々と新しいものが出てくる時代ですが、日々の仕事の中で新しいことを学びながらも自身の腕もしっかり磨き、若い人たちに大工の技術を伝え、残していくことが役目だと思っています。

——若い世代へ伝統を引き継ぎながら大工業を続けていくという思いを持つ一樹さん。多くは語らずとも真剣な眼差しから強い使命感を感じました。



伝統的食材 紅大豆

食育
推進

今年もよい紅大豆が収穫できました！

「畑のお肉」といわれる栄養たっぷりの大豆を食卓に取り入れてみましょう♪



川西町で伝統的に栽培されてきた赤豆を「紅大豆」と命名したものです。

- ● ● ● ● <<紅大豆成分の特性>> ● ● ● ● ●
- ○体に良いとされるポリフェノールやアントシアニンを多く含有する。
- ○骨粗しょう症や更年期障害などに有効な大豆イソフラボンを普通の大豆よりも多く含有する。
- ○血圧を上がりにくくする成分 GABA を普通の大豆よりも多く含有する。



地元のうまい！をいただきます
紅大豆ごはん

＊材料

○お米 3合 ○紅大豆 60g

＊作り方

- ① お米を研ぎ、水を量り入れ、洗った紅大豆を加える。
 - ② 一晩おいてから炊飯する。
 - ③ 紅大豆ごはんのできあがり♪
- ### ＊よりふっくら炊く方法
- ① 紅大豆を洗い、沸騰したお湯で5分ほど煮る。
 - ② 火を消し、あら熱を取る。
 - ③ 炊飯器にお米、煮汁を入れ、水を調整する。
 - ④ 紅大豆を入れて炊飯する。



ちょっと
ひと手間で
豆が柔らかく

＊紅大豆の購入は？

一部産直やスーパーで取り扱うこともあります、お求めの際は下記にお問い合わせください。

● 川西町紅大豆生産研究会 ☎44-2816 (新野さん)

● 川西町産業振興課 6次産業推進室 ☎42-6696

レシピについてもお気軽に産業振興課にお問い合わせください。インターネットでもご覧いただけます。

『農Side』HPアドレス <http://lavo.jp/noside/>

町報かわにし
No. 1126

2014年11月15日

■発行 山形県東置賜郡川西町

■編集 企画財政課

■ホームページ <http://www.town.kawanishi.yamagata.jp>

〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松1567 ☎0238-42-2111

■電子メール kawanishi@town.kawanishi.yamagata.jp

■印刷 株式会社 川島印刷